

2015年7月7日

**上位モデルの設計思想を踏襲。
 躍動的でエモーショナルな音質を身近にする高級プリメインアンプ**
ヤマハ プリメインアンプ 『A-S1100』

ヤマハ株式会社は、既発売の「A-S3000」「A-S2100」に続く高級プリメインアンプの第3弾として、その躍動的でエモーショナルな音質を受け継ぎながら、よりお求めになりやすい価格を実現した『A-S1100』を7月下旬より全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
プリメインアンプ	A-S1100	(SP)シルバー/ ピアノブラック (S)シルバー	200,000円(税抜)	500台	7月下旬

<製品概要>

今回発売する『A-S1100』は、新系列のHiFiコンポーネントシリーズとして先に発売した「A-S3000」「A-S2100」に続く高級プリメインアンプの第3弾製品として企画・開発したものです。定格出力90W+90WのMOS-FETフローティング&バランス・パワーアンプ*や、ピーク/VU切り替え式レベルメーターを装備した外観デザインなどの基本設計を上級機A-S2100から受け継ぎ、これにシングルエンド構成のコントロールアンプセクションを組み合わせたRCA(アンバランス)接続専用設計とすることで、よりお求めになりやすい価格を実現。中音域の密度や情感を大切にした音質チューニングによってアンバランス接続の特色を活かし、多様な音楽的志向をお持ちの、幅広い世代のオーディオ愛好家の皆様にご満足いただけるコストパフォーマンスに優れた高級機に仕上げました。なお外装色には、サイドウッドをA-S2100と共通のピアノフィニッシュとしたシルバー/ピアノブラック(SP)、CDプレーヤー「CD-S1000」との組み合わせ使用に最適なナチュラルバーチ天然木突板張りとしたシルバー(S)の2タイプを用意しています。(フロントパネル色は各モデルともシルバーです)

*:ヤマハ独自(特許技術)のアンプ回路。出力素子にMOS-FETを採用。(詳細はP2「主な特長.3」参照)

【主な特長】

- 優れたチャンネルセパレーションと信号経路の最短化をもたらす左右対称コンストラクション
- 強靱で躍動感あふれる低域再生を支える徹底したローインピーダンス設計
- 音の密度感や温度感、情報量をより豊かに再現する
MOS-FETフローティング&バランス・パワーアンプ
- カスタムメイドの高精度ラダー抵抗型電子ボリューム素子を投入した3連パラレル方式音量&トーンコントロール
- ヤマハHiFiの伝統を継承するMCヘッドアンプ付きフルディスクリート構成フォノイコライザー



【A-S1100 主な特長】

1. 優れたチャンネルセパレーションと信号経路の最短化をもたらす左右対称コンストラクション

パワーアンプ部を左右に振り分けてチャンネル間のクロストークを防ぐとともに、端子至近のリアパネル側にプリアンプ回路を配置することで信号経路の最短化を実現する左右対称コンストラクションを採用。ステージ間の相互干渉を最小限に抑え、卓越した S/N 感とセパレーションを得ています。



2. 強靱で躍動感あふれる低域再生を支える徹底したローインピーダンス設計

主要グラウンドポイントのネジ止め結線や大電流経路の容量強化(ケーブル芯線断面積60%向上*)などの徹底したローインピーダンス設計により、ダンピングファクター250 以上(8Ω、1kHz)に象徴される卓越したスピーカー制動力を獲得。音のスピード感と立ち上がりの良さにこだわって開発したカスタムメイドの大容量 EI コアトランスとともに、強靱で躍動感のある力強い低域再生を支えます。

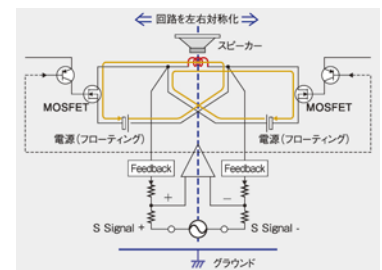
*: 当社旧製品 (A-S1000) との比較において。



大容量 EI コア電源トランス

3. 音の密度感や温度感、情報量をより豊かに再現する MOS-FET フローティング & バランス・パワーアンプ

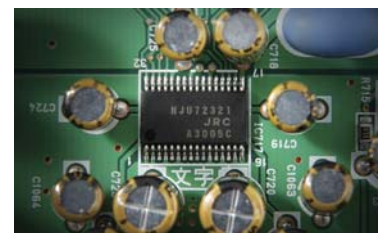
パワーアンプ部には、上級機 A-S2100 と同等の定格出力 90W+90W を発揮する MOS-FET フローティング & バランス・パワーアンプを搭載しました。フローティング & バランス・パワーアンプとは、出力段の左右チャンネルそれぞれの+側と-側、計4組の電力増幅回路をフローティングして出力段におけるプッシュプル動作の完全対称化(プルプル化)を実現し、電源供給を含む全回路をグラウンドから完全に独立させて微細な電圧変動やグラウンドを巡る外来ノイズの影響を排除するヤマハの特許技術。出力ステージにはヒヤリングで厳選した同一極性 MOS-FET 出力素子を投入し、音の密度感や温度感、情報量をより豊かに再現します。



フローティング&バランス・パワーアンプ(動作概念図)

4. カスタムメイドの高精度ラダー抵抗型電子ボリューム素子を投入した3連平行方式音量 & トーンコントロール

片チャンネルあたり3組のボリューム素子を、トーン使用時には音量/バス/トレブル調整用として1組ずつ、トーンディフィート時には音量調整用として3組並列で使用するヤマハ独自の3連平行方式音量 & トーンコントロールを採用し、回路構成のシンプル化と高い調整精度を追求。デバイスにはA-S3000で実績を積んだ新日本無線(株)製のカスタムメイド高精度ラダー抵抗型電子ボリューム素子*を投入することで、より高品位な音質と長期にわたる信頼性を獲得しています。



カスタム仕様の新日本無線製高精度電子ボリューム素子

*: 本製品のトーンコントロール回路はシングルエンド構成のため、使用するボリューム素子の数は A-S3000 の半分です。

5. ヤマハ HiFi の伝統を継承する MC ヘッドアンプ付き フルディスクリート構成フォノイコライザー

かつてヤマハの名作コントロールアンプで熟成を重ねたフォノ回路を現代に甦らせた、贅沢なフルディスクリート構成フォノイコライザーをフラッグシップモデル A-S3000、および A-S2100 に引き続いて装備しました。特に、ヤマハ HiFi の伝統に則ってスーパーローノイズ・トランジスターによるフルディスクリート構成を採用した MC ヘッドアンプ部は、出力の低い MC カートリッジ使用時にも高い S/N と低歪を確保。ご愛用のカートリッジやターンテーブルを使ったアナログオーディオの世界も存分にお楽しみいただけます。



フルディスクリート構成フォノイコライザーの
MCヘッドアンプ部

【その他の特長】●信頼性の高い切削タイプの金メッキ仕上げRCA端子をすべてのRCA入出力系統に使用●ピーク/VU切り替え式レベルメーター●本質的にクリーンな電源供給を実現するフローティング方式大容量パワーサプライ●定評あるセンターフレーム方式を採用した高剛性筐体●設置を安定させて外部振動による音質への影響を抑制する特製レグ●ヤマハピアノと同じ塗装・研磨工程による黒鏡面ピアノフィニッシュのサイドウッドを装着したシルバー/ピアノブラック(SP)、6面すべてを天然木突板張りで仕上げたナチュラルバーチのサイドウッドを装着したシルバー(S)の2タイプの外装色を用意●アルミフェイス採用のリモコンを付属



サイドウッドに黒鏡面ピアノフィニッシュを採用したシルバー/ピアノブラック(左)と、ナチュラルバーチ天然木突板仕上げのシルバー(右)

<長期製品保証>

末永く安心してご愛用いただくため、5年間の長期製品保証を付与いたします。

<製品の販売について>

充実した試聴環境と設置ノウハウを持つ販売店とのパートナーシップのもと、音楽を愛好する皆様が製品の価値を十分に納得されてご購入いただけますよう、努力してまいります。

<A-S1100 主な仕様>

定格出力	8Ω 20Hz～20kHz 0.07%THD	90W+90W	
	4Ω 20Hz～20kHz 0.07%THD	150W+150W	
実用最大出力 (JEITA)	8Ω 1kHz 10%THD	120W+120W	
	4Ω 1kHz 10%THD	190W+190W	
音声入力	6 系統 (RCA4、MAIN1、フォノ[MM/MC]1)		
音声出力	2 系統 (プリアウト1、レックアウト1)		
ヘッドホン出力	1 系統		
その他端子	2 系統 (リモートイン1/アウト1、トリガーイン1)		
ダイナミックパワー (IHF)	8Ω	105W+105W	
	6Ω	135W+135W	
	4Ω	190W+190W	
	2Ω	220W+220W	
ダンピングファクター	8Ω 1kHz	≥250	
入力感度/入力インピーダンス	CD 他	200mVrms/47kΩ	
	PHONO MM	2.5mVrms/47kΩ	
	PHONO MC	100μVrms/50Ω	
	MAIN IN	1.0Vrms/47kΩ	
最大許容入力電圧	CD 他 1kHz 0.5%THD	2.8Vrms	
	PHONO MM 1kHz 0.5%THD	50mVrms	
	PHONO MC 1kHz 0.5%THD	2.2mVrms	
定格出力電圧/出力インピーダンス	REC OUT	200mVrms/1.5kΩ	
	PRE OUT	1.0Vrms/1.5kΩ	
ヘッドホン定格出力	CD 他 32Ω 1kHz 0.2%THD	25mW+25mW	
周波数特性	CD 他～スピーカー出力 Flat position 5Hz～100kHz	+0/-3dB	
	CD 他～スピーカー出力 Flat position 20Hz～20kHz	+0/-0.3dB	
RIAA イコライザー偏差	PHONO MM 20Hz～20kHz	±0.5dB	
	PHONO MC 20Hz～20kHz	±0.5dB	
全高調波歪率	CD 他～スピーカー出力 20Hz～20kHz 50W/8Ω	0.025%	
	PHONO MM REC OUT 20Hz～20kHz 2.8Vrms	0.005%	
	PHONO MC REC OUT 20Hz～20kHz 2.8Vrms	0.02%	
S/N 比 (IHF-A ネットワーク)	CD 他 200mVrms 入力ショート	100dB	
	PHONO MM 5mVrms 入力ショート	90dB	
	PHONO MC 500μVrms 入力ショート	83dB	
残留ノイズ (IHF-A ネットワーク)	CD 他	50μVrms	
チャンネルセパレーション	CD 他 入力 5.1kΩ Terminated 1kHz/10kHz	74dB/54dB 以上	
	PHONO MM 入力ショート 1kHz/10kHz Vol -30dB	90dB/77dB 以上	
	PHONO MC 入力ショート 1kHz/10kHz Vol -30dB	66dB/65dB 以上	
トーンコントロール特性	Bass	可変幅 50Hz	±9dB
		ターンオーバー周波数	350Hz
	Treble	可変幅 20kHz	±9dB
		ターンオーバー周波数	3.5kHz
電源電圧	AC100V/50-60Hz		
消費電力	350W		
待機時消費電力	0.3W		
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	435×157×463Dmm		
質量	23.3kg		
<付属品>	リモコン、単4乾電池(2本)、電源コード		



ヤマハ プリメインアンプ『A-S1100』 カラー:(SP)シルバー/ピアノブラック、(S)シルバー
 本体価格 200,000 円(税抜)



※A-S1100 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ プリメインアンプ『A-S1100』 http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/integrated-amplifiers/a-s1100_j/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)